

ようじえんだより 2022年度2月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

2月主題『響きあって』

主題聖句：ここに愛があります。 ヨハネの手紙Ⅰ 4章10節

☆ 0歳児：保育者と一緒に祈ろうとする。友だちの存在を身近に感じ関わり合う。冬から春に向かう自然を感じる。(保育者は)一人ひとりの育ちや個性を受けとめて関わる。

☆ 1～2歳児：自分から神さまに祈ろうとする。保育者や友だちにも思いがあることに気づく。全身を使ったり、手指を十分に使って遊ぶ。(保育者は)園児が保育者との安定した関係を基盤に、他の人との関係が広がるように支える。

☆ 3歳児：喜びをもって礼拝を守り、自分から讃美やお祈りをしようとする姿が見られる。子ども同士のつながりが出てくるので、遊びを通して心を響かせ合う経験をする。少しずつ春が近づいていることに気づき、保育者や友だちと一緒に季節の移り変わりを感じる。(保育者は)子どもの成長する姿をとらえ、その子らしく進むための必要な配慮を同僚や保護者と共有する。

☆ 4～5歳児：神さまは一人ひとりに違う賜物を与えてくださっていることを認め合い、それを受けとめ共に過ごせるように祈り合う。友だちとの関わりや取り組みがおもしろく、「また明日ね」という期待が続く。寒さの中にも春が近づいていることを五感で感じる。(保育者は)子どもが共に遊び共に生きる喜びや楽しさを十分に味わえるよう支える一方、一人になってじっくりと遊ぶ時にも価値を見出し支える。

Q. 子どものことについていろいろ相談にのっていただきたいと思うのですが、先生たちは忙しそうだし、何度も質問したり要望をいうとクレーマーやモンスターペアレントと思われるのではと思ってなかなか相談できないです(2歳 Y子ママ)

A. 子どもにとってより良い環境をつくっていくために、ぜひお声を聞かせてください

Y子ママさん、お気を使わせてしまいすみません。子育てにおいて、私たち保育園の仕事は子どもたちを愛情をもって育むだけでなく、保

護者のお一人お一人に寄り添い、子育てのパートナーとして歩むことも私たちの重要な仕事です。ですからどうぞご遠慮なく子育てにおける悩みは不安、そして私たちへの要望はいつでも、どんな小さなことでもお寄せください。

ただし要望にはすべてお応えできないこともあります。その時は保護者の方の思いをお聞きし、私たち保育者の思いもお伝えし、その上でお子さんにとってより良い関わり(環境)を互いに確認しましょう。

園長:久保田愛策

※これは架空の相談内容です

年間主題『つながって～今、わたしを生きる～』

主題聖句：主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。 旧約聖書 詩編121編7～8節